

本年度地域モデル事業参加企業と発表者

しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム

- しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム
- 静岡県
- 株式会社静岡銀行
- スルガ銀行株式会社
- 株式会社清水銀行
- 株式会社静岡中央銀行
- しずおか焼津信用金庫
- 静岡信用金庫
- 浜松いわた信用金庫
- 沼津信用金庫
- 三島信用金庫
- 富士宮信用金庫
- 島田掛川信用金庫
- 富士信用金庫
- 遠州信用金庫
- 一般財団法人静岡経済研究所
- 一般社団法人静岡県環境資源協会

静岡銀行コーポレートサポート部法人ソリューション営業グループ長
しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム幹事

鈴木 達也

しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム CFP算定モデル事業



静岡県

SERA



富士市



一般財団法人静岡経済研究所

しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムは、令和6年5月に設立された、県内全ての地方銀行・信用金庫に、経済団体、行政機関等で構成する官民連携組織。普及啓発事業、人材育成事業等幅広く事業を展開。

本事業に取り組む背景

海外におけるCFP関連法規制

製品の排出量情報の透明性向上・削減推進を目的としたCFPの開示規制（CBAM、EUバッテリー規制など）や、海外政府・企業によるCFP開示製品の優先調達、消費者向け製品の環境性能に係るルール制定（仏AGEC法/気候・レジリエンス法）への対応から、上流のサプライチェーンが影響を受ける可能性

気候関連情報の開示義務化による中小企業への影響

SSBJ（日本企業向けに設けられたサステナビリティ関連の情報開示基準）の制定に伴い、一定規模以上のプライム上場企業は2027年3月期から順次Scope3の開示が義務化するため、上場企業のサプライヤーは排出量のデータ提供を求められる。また、SSBJでは、1次データを優先する旨の記載あり。

日本国内におけるCFP関連政策の策定・施行

改正温対法ではライフサイクル全体の排出量が少ない製品等の選択の促進に関する規定がなされ、また、GX2040ビジョンでは、公共調達の項目でCFPや排出量削減量に着目した指標を始めとした評価指標の充実化について記載されるなど、CFPの普及を促進する政策が策定・施行されている



攻めのCFP（売上増加を図る）と **守りのCFP**（義務、要求への対応）

本事業で取り組んだ事項のまとめ

	メンバー向けCFP セミナー	普及啓発セミナー	模擬算定①	模擬算定②	ロールプレイ	
目的	<ul style="list-style-type: none"> CFPの基本や、金融機関が教える意義を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 企業がCFPに取り組む意義 守りのCFP 攻めのCFP 	<ul style="list-style-type: none"> 実際の算定の流れを理解する CFP算定の疑問点を解消する 	<ul style="list-style-type: none"> CFPを教えられるようになっていいるかを確認する 他金融機関が、取引先にCFPを紹介するにあたってのポイントや課題を明らかにする 		
日時場所	7月4日 15:00～17:00 産業経済会館	9月2日 13:30～15:30 あざれあ	10月20日 13:30～15:00 あざれあ	11月27日 13:30～15:00 あざれあ	9月～ (継続中)	
参加者	説明者	BCG	静岡県 ダイマツ 東京吉岡 BCG	BCG	静岡銀行	静岡銀行
	聞き手	本事業参加メンバー	本事業参加メンバー および取引先	本事業参加 メンバー	本事業参加 メンバー	静岡銀行の取引先

再生可能エネルギーは導入効果大きい

サプライヤーは一次データを提供することが付加価値

**今後、より詳細なデータが求められる可能性
(設備ごとのエネルギー使用データ)**

実際にCFP算定開始に結び付いた例も

実際にCFP算定開始に結び付いた例

企業名	山一金属株式会社 (静岡県駿東郡長泉町本宿715)
算定対象	リサイクルアルミ粒 (特殊鉄合金向けテルミット材)
CFP算定の目的	国内外取引拡大のため (GHG排出量開示義務の広がりを見据え、 国際基準に基づいた環境価値を示す)

山一金属について

事業内容	アルミリサイクル事業 ✓使用済アルミ缶から再生アルミの原料となる 山一ペレット、山一タブレット等を生産。 ✓アルミラミネート箔からアルミを抽出。
パーパス	地球を調える (製品を通じて環境価値を地球に還元)

<算定対象製品>



The diagram illustrates the recycling process. At the top, a circular inset shows a white aluminum can with a 'SAMPLE LABEL' and the text 'YOU CAN PLACE YOUR TEXT HERE'. An arrow points down from the can to a blue-bordered box containing a pile of dark, granular 'アルミ粒' (aluminum particles). To the right of the particles, text explains that these are high-purity recycled aluminum pellets.

アルミ箔

アルミ粒

アルミ分以外の不純物がほとんどないアルミペレットです。溶解せずに作られるリサイクルアルミです。

CFP導入を中小企業に提案したことにおける気付き

ブランディングへの期待

金融機関は専門家と企業のハブ

**上流工程は、地域で標準モデルを作ることも一手
(茶葉、古紙回収など)**

しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムのCFP活用ロードマップ

	2026年度	2027 - 2028年度	2029 - 2030年度
ゴール	<ul style="list-style-type: none">静岡県内で、CFPの算定・表示のモデルとなる取組ができる	<ul style="list-style-type: none">CFPを活用した食品分野でのブランド力強化に向けた土台が築かれる	<ul style="list-style-type: none">脱炭素製品/サービスが社会全体で主流化する市場構造の実現を目指す
国の動き	<ul style="list-style-type: none">脱炭素製品等の表示スキームや運用体制に関する具体的な検討を進める	<ul style="list-style-type: none">制度の試行導入を開始優先分野での実践を通じ、制度の有効性/運用課題を検証	<ul style="list-style-type: none">制度の成果を可視化し、消費者・企業双方の行動変容に結びつける仕組みを定着化
実施事項	<ul style="list-style-type: none">GHG削減に取り組む企業のCFP算定・表示の事例の創出アルミリサイクルメーカーのCFP算定お茶メーカー共同で算定モデル創出検討		
本事業参加メンバーがすること	<ul style="list-style-type: none">CFP補助事業の創設アルミリサイクルメーカーのCFP算定における伴走支援静岡県内の複数のお茶メーカーに対してCFP算定を提案	<ul style="list-style-type: none">GHG削減にすでに取り組んでいる取引先企業に対して、CFPを活用したブランディングを提案する 例：大手流通業者のPB製品を製造している企業の場合、CFP算定をできることが、他社との差別化、サプライヤーとしての付加価値提供に繋がる	